

主な活動実績写真1. H25年度事業日時一覧8. 11月5日(火)阿志岐小学校4年環境教育①

日時	参加者	天候	活動内容
11・5(火) 8:30~ 12:30	49人(児童41人)(講師5人) (教師2人)(天山ふれあい会1人)	晴れ	「環境教育 現地学習」

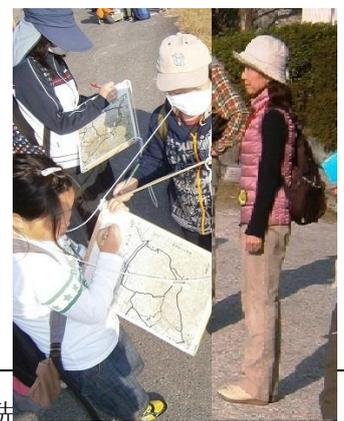
1. 講師：森林インストラクター会

専門分野	氏名	性別	住所
植物全般	溝口 澄子	女	筑紫野市天山在住
自然観察	小湊 正憲	男	大野城市在住
自然観察と野外の遊び	佐藤 政男	男	春日市在住
植物と植物を利用したクラフト	戸町 チヅル	女	春日市在住
自然観察と鳥の観察	廣 伸俊	男	太宰府市在住
主に動物	渡部 登	男	筑紫野市宮の森在住

●出発式8:25~8:32講師の先生方の自己紹介:4年生に愛される呼び名で「コミー」とか「ヒーロー」とか「トマちゃん」とか子どもたちは親近感を覚えたようで、後の植物の説明では先生方は引っ張りダコ



●校門を出てすぐに質問せぬ 指さし説明する「ヒーロー」動物の渡部先生と植物の溝口先生「トマちゃん」



●民家の園芸種「マユミ」にもきょうみしんしん●チカラシバ

エノコログサ ( 猫じゃらし )



●イシミカワ ( 紫色の実 ) ●ホトケノザ ( 畑などでよく見かける ) ●ミゾソバ ( 水辺に咲いている薄い赤の花 )



●似ているコセンダングサとコシロノセンダングサ ( どちらも服などに種がくっついて、運ばれて、繁殖する )



●童男少女岩を過ぎて「イヌシデの広場で「木の話と『森のめぐみ』」の話を聞熱心に聞く小学 4 年生



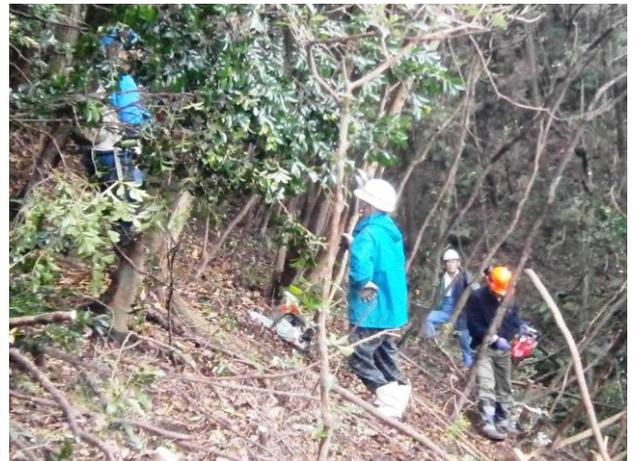
主な活動実績写真2. H25年度事業日時一覧9. 11月17日(日) 森林組合との共同作業①

日時	参加者	天候	活動内容
11.17(日)	純然たる天山ふれあい会員8人と 森林組合員28人で、総勢36人	晴れ	童男少女岩上部から蘆木城跡の途中までの雑木除伐採

●作業の実際、チェーンソー1台につき5人～6人の作業者の班を構成して、事故がないように作業に頑張りました。安全確保のため、ヘルメット着用。疲れると事故が起こりやすいので、およそ50分作業10分休憩を3回実施。



●急斜面での作業はとても難しい作業でした。チェーンソーでの伐採は足場確保に苦労。エンジンをかけたままの移動禁止厳守



●やや切り開かれたので、作業ははかどりましたが、チェーンソー作業者は、やはりきつかったと思います。



●休憩のときの世間話：作業を共有する体験とともに大事な心の共有です。●休憩後作業再開11:30



●切り倒したい木の伐倒方向をしっかりと見定めていないと、チェーンソーを挟み込み、危険な状態になった事例です。上部を切り落として、無事、挟まっていたチェーンソーを外すことができました。



四. 面倒でも真面目に手順通りに実行しよう！安全第1 基本姿勢をまもること。①伐倒方向（前方よし）倒す方向をしっかりと見定める ②周囲よし ③足元よし④上方よし（ツルが絡んでないかどうか） ⑤木が倒れ出した時、退避場所確認（退避よし）

徹底して①～⑤を確認。

●12時30分に作業が終わり、記念写真。お互い頑張りました。本当にお疲れ様でした。



主な活動実績写真4-1. H25年度事業日時一覧12

2月9日(日) 地域環境整備1 多目的広場堤土手に桜等を植樹①

日時	参加者	天候	活動内容
2月9日(日) 8:30~12:00	9人 多目的広場土手への 桜の木等の植栽班	晴れ	桜の木、ほか 樹木の植樹 支柱の補修

市補助金で購入した植樹の木、肥料、竹支柱等 ●イロハモミジ 4本 ●セイガイモミジ 2本 ●吉野桜 5本 ●平戸つつじ 10本 ●アジサイ 14本 ●ガクアジサイ 13本 ●竹支柱 33本 ●肥料 3袋



●多目的  
植栽の  
張りました

しぞれ頑



●健康遊具のところに桜に植樹 健康遊具の「多目的広場(小)」に木陰で休めるケヤキか何かを植えるといいんじゃない? ●竹支柱での樹木保持固定をしました。



主な活動実績写真4-2. H25年度事業日時一覧12-2.

2月9日(日) 地域環境整備4 檀徒池上から童男男女岩に至る山道にアジサイ植樹

日時	参加者	天候	活動内容
2月9日(日) 8:30~12:00	4人 山道への アジサイ植栽班	晴れ	アジサイ植栽

●山道アジサイ植栽班高木神社でアジサイ苗木を持つ人、道具を持つ人を決めました。



●昨年植えたアジサイと重ならないように植栽場所を探して、穴を掘り、植え込みました。



平成20年から雑木除伐採をした童男男女岩下の斜面一面にアジサイを植栽してアジサイ公園にしたい。

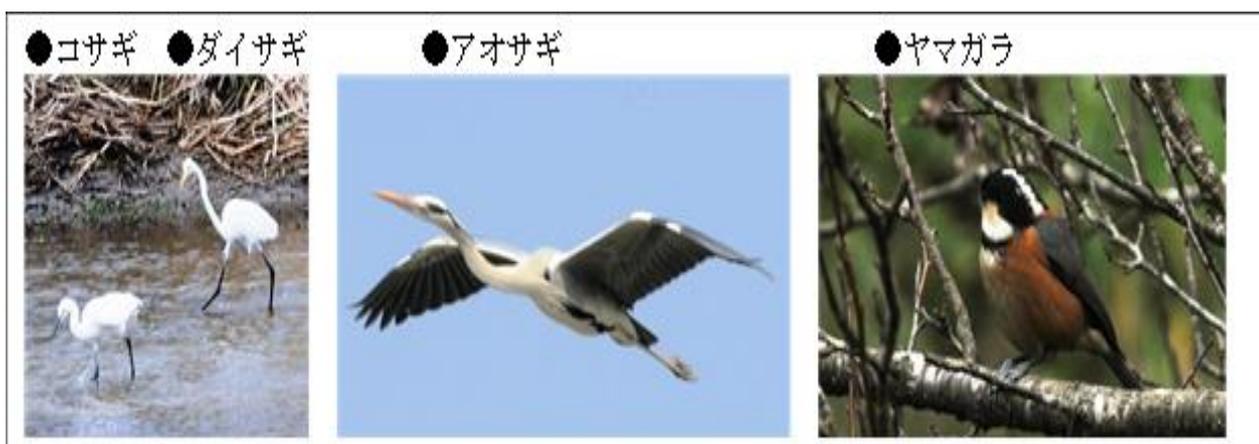


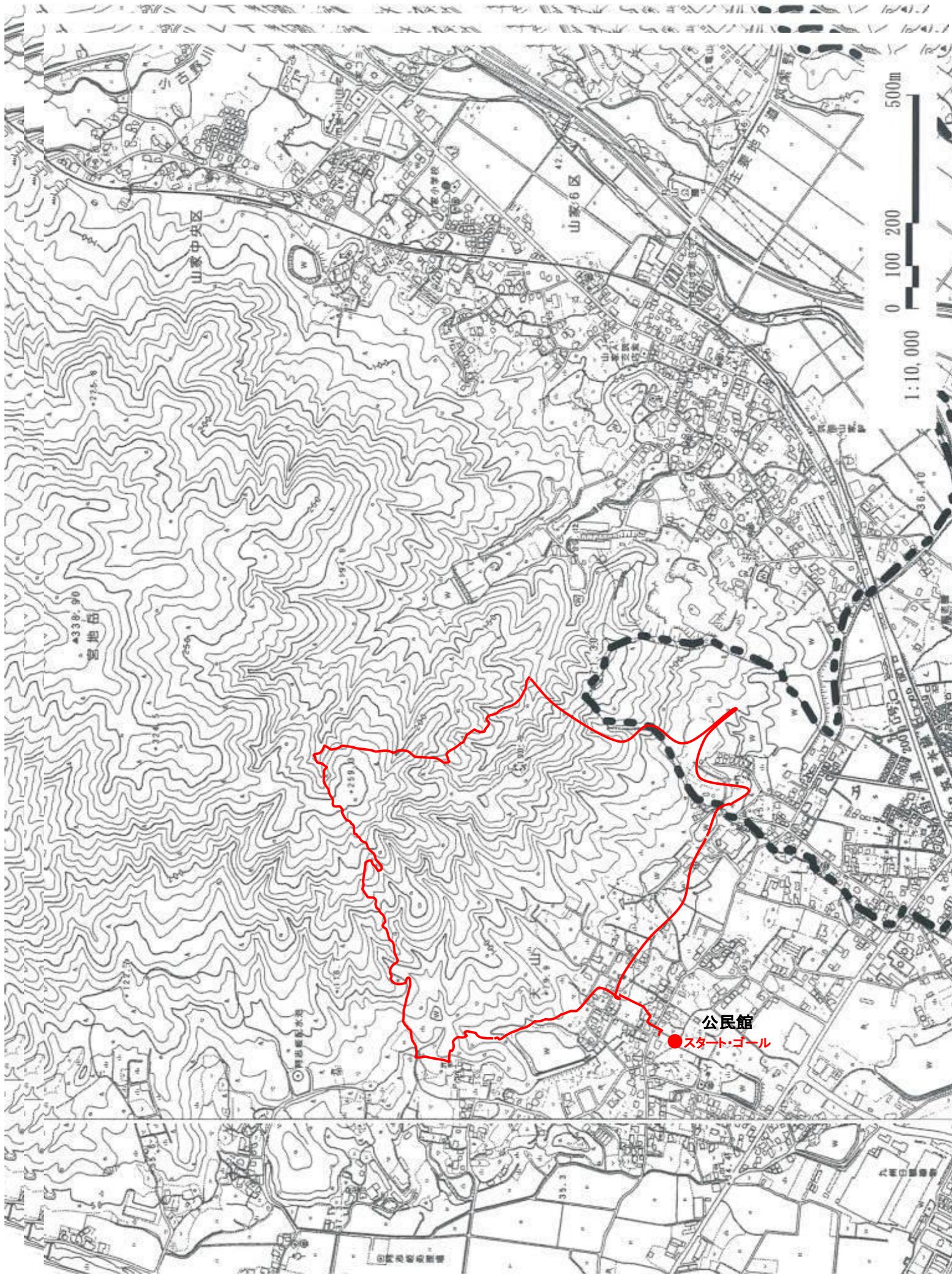
事業日時一覧4 8月6日(火)生物モニタリング活動宮地岳南部天山コース  
野鳥生息調査の記録 報告者 廣 伸俊

場所:天山公民館...高木神社-童男男女岩-259m 分岐-二夕宝満宮-

峰古野池-天山公民館...芋が谷池 (...車移動) 天候:晴れ

NO	科	種	
1	サギ	ダイサギ	4
2		アオサギ	2
3		コサギ	1
4	ハト	キジバト	4
5	キツツキ	コゲラ	2(声)
6	ツバメ	ツバメ	20+
7	ヒヨドリ	ヒヨドリ	10+(声を含む)
8	ウグイス	ウグイス	1(声)
9	シジュウカラ	ヤマガラ	2(声を含む)
10		シジュウカラ	1(声)
11	メジロ	メジロ	3(声を含む)
12	ホオジロ	ホオジロ	1
13	アトリ	カワラヒワ	1(声)
14	ハタオリドリ	スズメ	5
15	カラス	ハシボソカラス	3
16		ハシブトガラス	2(声を含む)
17	ハト	カワラバト	1





## 事業日時一覧4 8月6日(火)生物モニタリング活動宮地岳南部天山コース

### 植物の記録

溝口澄子

#### 高木神社～童男少女岩～尾根道～フタ山

夏の時期の調査は初めてなので、草本類を主に記録しました。

特に、檀徒池は、平成 年7月の豪雨による土石流の発生で池の半分ほどが土砂に埋まってしまい、堆積した土砂に植物が生えて湿地の様相になっています。そこでこの堆積地の植物を記録しました。

木本類は池の周りにもとからあったものです。

アオナラガシワ (ブナ科) ナナメノキ (モチノキ科) クサギ (クマツヅラ科)

ノイバラ (バラ科) タラノキ (ウコギ科) シリブカガシ (ブナ科)

カラスザンショウ (ミカン科) ハゼノキ (ウルシ科) イヌビワ (クワ科)

#### 草本類

ヤブラン (ユリ科) ヤブタバコ (キク科) ヌマダイコン (キク科)

ツワブキ (キク科) シンミズヒキ (タデ科) オカトラノオ (サクラソウ科)

オトギリソウ (オトギリソウ科) ヒメオトギリ (オトギリソウ科)

ハシカグサ (アカネ科) ミソハギ (ミソハギ科) ヒヨドリバナ (キク科)

ヒシ (ヒシ科) ダンドボロギク (キク科) ベニバナボロギク (キク科)

ノブドウ (ブドウ科) エビヅル (ブドウ科) ガンクビソウ (キク科)

コ克蘭 (ラン科) シュウブンソウ (キク科) チヂミザサ (イネ科)

イ (イグサ科) カヤツリグサ (カヤツリグサ科) タヌキマメ (マメ科)

イヌコウジュ (シソ科) コウガイゼキショウ (イグサ科) アブラガヤ (イネ科)

ヒカゲイノコヅチ (ヒユ科) マルバノホロシ (ナス科) コブナグサ (イネ科)

オオアレチノギク (キク科) セイタカアワダチソウ (キク科)

アメリカセンダングサ (キク科) メリケンカルカヤ (イネ科)

キツネノボタン (キンポウゲ科) そのほかイグサ科、カヤツリグサ科で種名を同定できていないものがいくつかあります。

#### 檀徒池から童男少女岩まで

コ克蘭 (ラン科) ササクサ (イネ科) オオバチドメ (セリ科) ツワブキ (キク科) など少しずつ草本類はふえています。

尾根道は、樹林の中なので草本は生えておらず、切り開かれている反射板あたりにメリケンカルカヤ (イネ科)

ヒメガンクビソウ (キク科) ヤマノイモ (ヤマノイモ科)

フタ山のやせた尾根筋にママコナ (ゴマノハグサ科) がみられました。

樹木については、イヌシデ (カバノキ科) の実 アオハダ (モチノキ科) の実

マルバアオダモ (モクセイ科) の実 ゴンズイ (ミツバウツギ科) の実を確認しました。

●オトギリソウ



●メナモミ



●ミソハギ



●イグサ



●タヌキマメ



●タラノキの花



●クサギの花



●ヒヨドリバナ



●ノブドウ



●ゴンズイの実



●モチノキ



●ソヨデ



●アオツツラフジ



●コシアブラの花



●カラスザンショウの花



## 事業日時一覧4 8月6日(火)

### 生物モニタリング活動宮地岳南部天山コース シダ類植生

戸町チヅル

#### 高木神社～檀徒池

ホシダ (ヒメシダ科) ベニシダ (オシダ科) ホラシノブ (ホングウシダ科)  
フモトシダ (コバノイシカグマ科) **ヒメワラビ (ヒメシダ科)** **カニクサ (フサシダ科)**  
ナガバノイタチシダ (オシダ科)

#### 檀徒池～童男卯女岩

**ヤワラシダ (ヒメシダ科)** ウラジロ (ウラジロ科) ナガバノイタチシダ (オシダ科)  
ミゾシダ (ヒメシダ科) ヒメワラビ (ヒメシダ科) ベニシダ (オシダ科) オオイタチシダ (オシダ科)  
フモトシダ (コバノイシカグマ科) **ゼンマイ (ゼンマイ科)**  
**オオキジノオシダ (キジノオシダ科)** ハカタシダ (オシダ科) オニカナワラビ (オシダ科) ノコギリシダ (イワデンダ科) ミヤマノコギリシダ (イワデンダ科)  
ヘラシダ (イワデンダ科) オオカナワラビ (オシダ科) オオカグマ (シシガシラ科)  
イノデ (オシダ科) **イワガネソウ (ホウライシダ科)** キジノオシダ (キジノオシダ科)  
**シロヤマシダ (メシダ科)** シシガシラ (シシガシラ科) **オオベニシダ (オシダ科)**  
イワガネゼンマイ (ホウライシダ科) **キヨスミヒメワラビ=シラガシダ (オシダ科)**  
**サイゴクイノデ (オシダ科)**

#### 童男卯女岩～259m分岐

ウラジロ (ウラジロ科) コシダ (ウラジロ科) ベニシダ (オシダ科) マルバベニシダ ((オシダ科) **ヒ**  
**メイタチシダ (オシダ科)** ヤマイタシシダ (オシダ科)  
シシガシラ (シシガシラ科) オオカグマ (シシガシラ科)

#### 259m分岐～反射板

**マルバベニシダ (オシダ科)** シシガシラ (シシガシラ科) オオカグマ (シシガシラ科)  
ウラジロ (ウラジロ科) 群生 ワラビ (コバノイシカグマ科) 群生 コシダ (ウラジロ科) 群生

#### 反射板～二タ宝満宮

ベニシダ (オシダ科) オオカグマ (シシガシラ科) ノキシノブ (ウラボシ科)  
マルバベニシダ (オシダ科) オニカナワラビ (オシダ科) ホラシノブ (ホングウシダ科) フモトシダ (コバノイシカグマ科) ミヤマノコギリシダ (イワデンダ科)  
ヒメワラビ (ヒメシダ科)

#### 二タ宝満宮～北グラウンド

**ゲジゲジシダ (ヒメシダ科)** **イノモトソウ (イノモトソウ科)** **クマワラビ (オシダ科)**  
フモトシダ (コバノイシカグマ科) イワガネゼンマイ (ホウライシダ科)  
ホシダ (ヒメシダ科) **シケチシダ (イワデンダ科)**

今回は調査が夏で 童男卯女岩までの登りの観察ルートを沢沿いまで広げたこともあり  
前回3月の調査よりは多くのシダを観ることが出来ました。沢沿いの斜面を好むヘラシダの群生も観察出来ました。尾根筋は前回とあまり変わりなく植生はほとんどありませんでしたが反射板の一角にはウラジロ、ワラビ、コシダが群生していました。

二タ北グラウンドの水の流れ込んでいる一角は、水分が豊富なほんの少しの斜面に様々なシダを観察することが出来ました。これまで春と夏の植生を観察出来ましたので秋、冬と継続観察できるとまた新しい発見が期待されると思います。(今回新しく観察出来たシダを赤く表示しています。)

●ベニシダ



●マルバベニシダ



●オオベニシダ



●ナガバノイタチシダ



●イワガネソウ



●シシガシラ



●ゲジゲジシダ



●イノモトソウ



●クマワラビ



●キジノオシダ



●ホラシノブ



●オニカナワラビ



●シケチシダ



●キヨスミヒメワラビ



●ミゾシダ

